＜例＞　各教科等との関連・連動・連携=「連」構想図

総合的な学習の時間

(1) 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
(2) 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようにすること。

特別活動（学級活動）

望ましい集団活動を通して，心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り，集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的，実践的な態度を育てるとともに，自己の生き方についての考えを深め，自己を生かす能力を養う。

国　　語

◎各単元等の目標に準拠して、学習活動を展開

総合や学活は、児童の考えを優先し、そこから学習過程を組み立てる？ので、計画通りにはならないが、一応の青写真を持っておくことは大切。また、教科等との関連を図るときには、教科のねらいをはずさないことが大切。

大テーマ「地域」「役立つ自分」「ボランティア」

地域のがんばっている人を調べよう

だれが？どんなことを？

例　①見守り隊　②警察の方　③公民館の方

小グループに分かれて調べよう

それぞれ小グループに分かれ調べる活動
①見守り隊　②警察の方　③公民館の方

調べたことの班ごとのまとめ

調べたことの発表会

自分たちも地域の一員として何かできることはないだろうか？

自分たちができる
ボランティア活動！！

ボランティア活動の実践１

ボランティア活動の実践２

総合としてのふり返り
・調べ方はどうだった？
・まとめ方はどうだった？など

幸せプロジェクト第２弾をしよう
～ボランティア活動を成功させよう～

話合い活動：落ち葉はきができないから、別の…

★地域の前に、自分たちの学校をきれいにすることが「幸せ」につながるのでは→②へ
★地域のお年寄りと言っても、よくわからないので「あこがれ」に行って
役に立つことをしよう→③へ

グループに分かれ話合い活動
（企画書作成）
①公民館そうじ
②学校そうじ
③あこがれ訪問

パネルディスカッション
をしよう
①公民館そうじ
②学校そうじ
③あこがれ訪問
※それぞれの企画発表
意見交換

国語としてのふり返り
・発表の仕方は
どうだったか？

企画の修正等

ふり返り
「よりよい集団になるために」

ふり返り
「一回目の課題が
クリアできた？」

学活としてのふり返り
・自分たちの集団としての高まりは？
・ボランティア活動で学んだことを
これからの学校生活で活かすには？
（個人のめあてへ）

お世話になった方に、手紙を書きたいな。
よつばフェスティバルに招待しようか

国語手紙の書き方等、
スパイラルな学習展開

▼第１，２学年
・絵に言葉を入れること
・伝えたいことを簡単な手紙などに書くこと
・先生や身近な人などに尋ねたことをまとめること
・観察したことを文などに表すこと　　など

▼第３，４学年
・手紙を書くこと
・自分の思ったことなどについて
調べてまとめること
・経験したことを記録文や学級新聞へなど

▼第５，６学年
・礼状や依頼状などの手紙を書くこと
・自分の課題について調べて
まとまった文章に表すこと
・経験したことをまとまった記録や
報告にすること　など